特許第7882637号

PSR

擬似空間認識アーキテクチャ

研究上の呼称

既知の配置を、AIの空間判断に活かす。

文字図面・テキストを入力する、空間推論の補助技術。

01 何を入力し、何を扱うか

文章や設備台帳などにある既知の配置情報を、文字図面・テキストとして入力。
位置関係・到達可能性・遮蔽などの推論を補助し、AIの回答に活かすことを目指します。

文字図面の例

```
+----------+
|    T     |
|          |
|    U     |
|    ^     |
+----------+
```

T：TV　U：利用者
北は図の上。Uは初め北向き。

右へ90度、向きを変えたら？

TVはどちら側にありますか。

応答イメージ

左にTVがあります

図と規則に基づく説明用の例です。
実験の実測結果ではありません。

02 既存情報を活かす構成

本技術のためのカメラ・LiDARの新規導入を必須としない構成。
精密な3D座標復元を必須とせず、入力された既知の配置情報を活用します。

03 想定用途

AIコンパニオン
部屋の配置に沿った
対話の補助

生活支援
既知の室内配置を
言葉で説明する補助

点検・作業支援
設備の位置関係を
確認する対話の補助

04 現在地と相談したいこと

ブラウザデモ・JavaScript SDKを試作。自己試験・小規模なモデル間比較を実施。
現場への適用や導入効果は、今後の評価・PoCで確認していきます。

技術評価・PoC・ライセンスのご相談

特許権者：河合昌史　／　研究活動名：市川蒼生（同一人物）

Persona Foundry Aoi Designは、個人の研究・制作活動に用いる名称です。

contact@digitalhci.com

公開概要　特許公報　ポートフォリオ

入力された既知の情報を使う試作技術です。未知の環境の自動認識や、
実地移動の安全を保証するものではありません。